

# 「大切に思うこと～RESPECT PROJECT～」の活用について

2011年3月25日  
福岡県行橋市立行橋南小学校  
有田 靖

テーマ

自分を取りまくすべてのものを大切に思うことができる心情の育成を図る道徳学習  
～日本サッカー協会 リスペクト・プロジェクトの活用を通して～

## 1、テーマ設定の理由

現在の社会では、人間関係が希薄になっており、個人本位の考えで行動し、自分の周りに目を向けることが少なくなっている。また、いろいろな人・もの・ことにより支えられていることを忘れがちでいる。

本学級でも児童は、自分自身を大切にすること、友達を大切にすること、保護者や地域の人、先生にも支えられていることを気にすることなく、自分本位の考えで行動することが多々ある。

そこで、本教材を通して、自分そして自分の周りの人・もの・ことをリスペクト（大切に思うこと）できる心情を養うことでこれからの生活に感謝の気持ちをもつことができると考えた。

また、日本サッカー協会が取り組みを進めている「リスペクト・プロジェクト」は、サッカー界のみならず、私たちの日常生活・学校生活にも通ずるのであると思い、本教材を活用して自分を取りまくすべてのものを大切に思うことができる心情の育成を図ることは意義深いと考える。

## 2、テーマに向けて

- (1) 道徳：「日本サッカー協会 リスペクト・プロジェクト」を活用した道徳の授業
- (2) 特別活動（学級活動 2－（2））：「グリーンカード・プロジェクト」

## 3、実践例（1）

### 【道徳】

主題名 感謝の気持ちを伝えよう 2－（5）尊敬・感謝

資料名 「大切に思うこと～RESPECT PROJECT～」 （資料：日本サッカー協会）



### 【本時のねらい】

- 「大切に思っている人」について考える活動を通して、自分たちの生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえようとする態度を養う。

展開

過程	学習活動	◎ 主な発問 ◇ 児童の反応	教師の支援 指導上の留意点
導入	1、日ごろの生活で大切に思っている人・もの・ことについて話し合う。	◎ 日ごろの生活で大切にしている人やものやことはなんですか。 ◇ 家族 ◇ 友達	○大切に思っている人のことを中心に本時の学習で考えていくことをおさえる。 ○事前のアンケートにもふれ、思い出させる。
<p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">大切に思っている人のことについて考えよう。</div>			
展開	<p>2、「大切に思うこと～RESPECT PROJECT～」のプレゼンを見て話し合う。</p> <p>(1) チームの仲間や対戦相手について考える。</p> <p>(2) 家族やコーチ、レフェリーについて考える</p>  <p>(3) サッカーから僕がもらった大切な宝物(「大切な気持ち」)について考える。</p>	<p>◎ 大切に思っている人はどんな人ですか ◇ チームの仲間 ◇ 対戦相手 ◇ 家族 ◇ コーチ</p> <p>◎ <u>チームの仲間や対戦相手をどう思っているだろう</u> ◇ 一緒にボールをけてサッカーできる仲間 ◇ 自分と一緒にサッカーをがんばれる仲間 ◇ 自分の力を試せる仲間</p> <p>◎ <u>家族やコーチをどう思っているだろう。</u> ◇ 自分を応援してくれてありがとう ◇ 自分たちの成長を願い、お世話をしてくれてありがとう。  ◇ がんばってくれる、教えてくれる。</p> <p>◎ <u>大切な宝物(「大切な気持ち」)をどう思っているのだろう</u> ◇ 大切に思う気持ちは、すべての人への感謝の気持ち。 ◇ 自分を支えてくれるみんなへ感謝の気持ちをこめてありがとうと思っている。</p>	<p>○「大切に思うこと～RESPECT PROJECT～」のプレゼンを読み聞かせをする。</p> <p>○プレゼンの教材の冊子を配布し、それぞれが振り返られるようにする。</p> <p>○それぞれの人たちに対してどう思っているのか発表させる。</p> <p>○友達の発表と自分の考えていることを比べながら聞かせる。</p> <p>○発表したことを板書していき、視覚的にも捉えることができるようにする。</p> <p>○ワークシートに書かせ、発表させ交流することで考えを深めさせるようにする。</p> 

<p>終末</p>	<p>3、自分の生活を支えてくれる大切な人はだれか、その人に対して、どんな態度でいたか。</p> <p>4、<u>グリーンカードプロジェクト</u>について知る。</p>	<p>◎ これまでの自分はどうでしたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 自分のことばかり考えわがままだった。</li> <li>◇ なかなか感謝の気持ちを表すことができなかった。</li> </ul> <p>◎ これからの自分はどうしたいですか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 家族や友達に対してありがとうの気持ちを伝えたい。</li> <li>◇ 家族や友達に対して、感謝の気持ちを行動に表していききたい。</li> </ul>	<p>◎ これまでの自分を振り返り、これからの自分について考え、ワークシートに書かせる。</p>  <p>◎ ありがとうという気持ちになったことをグリーンカードに書いて教室に掲示していくことを伝える。</p> <p><u>◎ 支えてくれる人たちに、大切に思う気持ちをどのような言葉や行動で伝えていくのかを考え、グリーンカードプロジェクトの活動の意欲を高める。</u></p>
-----------	---	---	---

**実践例（2）**

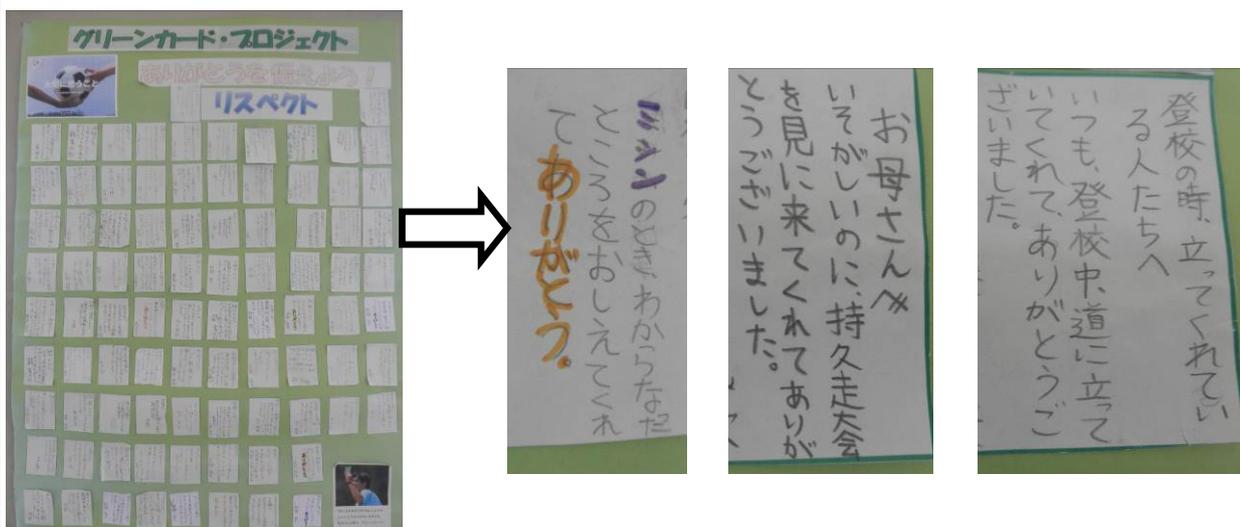
**【特別活動（学級活動2－（2））】グリーンカード・プロジェクト**

□実践の概要

学校や家庭の中でありがとうと思えることがあれば、そのことに対して感謝の気持ちを添えて、グリーンカードに書き、発表して学級のなかで交流していった。

発表したカードは教室に掲示している大きなグリーンカードに貼り付けて視覚化を図り、学級全体で感謝の気持ちを高めていく活動に取り組んだ。

帰りの会や朝の会のなかで継続的に取り組むことで、日ごろから友達や家族、先生や地域の方への感謝の気持ちを持ち、生活することができた。



#### 4、成果と課題

##### 成果

- 「大切に思うこと～RESPECT PROJECT～」の資料が、サッカーの世界だけに通用するものではなく、私たちの日常生活にもつながることが網羅されていて、児童は、教材に興味をもって学習に取り組むことができた。
- 日ごろ当たり前のように思っていることに感謝できていないということに気づく児童が大半であった。また、多くの児童は、家族に対する感謝の気持ちをもつことができていないとふりかえることができた。
- 大切に思っている人・もの・ことのなかから大切に思っている人にしぼることで、より深く考えることができた。
- 「グリーンカード・プロジェクト」の取り組みで、日ごろ当たり前前に思っていて、感謝の気持ちを表すことができていなかったが、この取り組みで自分を取り巻く人たち（友達、学級、家族、地域の方など）へ感謝の気持ちをもつことができた。
- この取り組みを終えた後も、自然と教室のなかに「ありがとう」という言葉がふえてきたように思う。

##### 課題

- △道徳の学習の本時の展開後段での学習で「大切な宝物をどう思っているか」という発問を投げかけ、一人ひとりがワークシートに書いていったが、どう書いていけばよいのか戸惑う児童がいた。もっと発問について吟味する必要があると思った。
- △常日ごろから、自分を取り巻くすべての人へリスペクトできる心情を持続させていく手立てが必要である。
- △家族への感謝の気持ちについてはふりかえることができたが、学校生活の中心である友達への感謝の気持ちに気づくことができなかつた。日ごろから、友達関係に目を向けさせ、よりよい人間関係を構築していく必要がある。
- △今回の学習では、大切に思っている人に焦点をしぼって学習したが、大切に思っているもの・ことについても考えていく機会を持ちたい。学年のはじめに資料を使い、1年間のなかで継続してリスペクトできる心情を育ていきたい。

ありがとうございました